

103-155

問題文

不整脈治療薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. ソタロールは、アドレナリン β 受容体遮断作用を有しているが、 K^+ チャネル遮断作用がないため、活動電位持続時間には影響を及ぼさない。
2. アミオダロンは、 K^+ チャネル遮断作用を有しているため、活動電位持続時間を延長させる。
3. ジソピラミドは、 Na^+ チャネル遮断作用に加えて抗コリン作用を有しているため、副作用として口渇や排尿困難を起こす。
4. リドカインは、 Na^+ チャネル遮断作用を有しているが、心室筋では不応期が短いため、効果は弱い。
5. ペブリジルは、 Ca^{2+} チャネル遮断作用を有しているが、 K^+ チャネル遮断作用がないため、QT延長を起こしにくい。

解答

2, 3

解説

選択肢 1 ですが

ソタロールは、クラス III 群の抗不整脈薬です。 K^+ チャネルを遮断します。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2,3 は、正しい記述です。

選択肢 4 ですが

心室筋は、不応期が長いです。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 ですが

ペブリジルは K^+ チャネルも含め様々な受容体遮断作用を持ちます。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 2,3 です。